

Game Report

開催場所：鹿屋体育大学

試合区分：第 25 回全九州大学バスケットボールリーグ戦

試合期日：2018 年 10 月 20 日(土)

試合時間：16：40～ CC：砂川 卓嗣 FU：松永 雄平 SU：坂元 孝浩

福岡大学	○ 87	25	—1st—	25	● 75	九州共立大学
		20	—2nd—	18		
		13	—3rd—	15		
		29	—4th—	17		

第1ピリオド

福岡大#30太田のジャンプシュートで試合がスタート。福岡大は#17丹の確率の高い3Pシュート、ジャンプシュートで得点を重ねる。九共大は#18MOHAMEDのインサイド、#11久保田の連続3Pシュート#41河井の力強いプレーで点差を縮めていく。その後、福岡大#12秋山が立て続けにファールをもらいフリースローを決める。九共大は堅いディフェンスで福岡大のミスを誘い、ファストブレイクで得点を重ねた。終盤まで両チームとも激しい攻防で得点は伸びず、25-25で第1ピリオドが終了。

第2ピリオド

福岡大ボールから始まり、#17丹のジャンプシュートで先制点を取る。九共大も#1奥田のアシストで#11久保田がシュートを決め、#41河井の連続得点で九共大がリードをする。しかし、福岡大#30太田、#17丹のシュートが決まり、同点に戻される。両チーム激しい攻防でシュートが中々決まらず、シーソーゲームが続く。終盤、福岡大#30太田の3Pシュート、#17丹のジャンプシュートで福岡大のリードのまま45-43で終了し、最後まで分からない前半戦となった。

第3ピリオド

両者譲らない戦いとなった後半戦。先制したのは福岡大#17丹のジャンプシュート。その後すぐに九共大#14田川が3Pシュートを決めてリードを譲らない。中盤までお互いシュートが入らず、ファウルが増え我慢が続く。終盤、九共大#41河井の3Pシュートが決まり、立て続けに#11久保田のシュートで逆転。負けじと福岡大は果敢に攻め、#15今村で同点に戻し、58-58で第3ピリオドが終了。勝負は最終ピリオドへ。

第4ピリオド

最終ピリオド、両チームともリードを譲れない中、福岡大#15今村の連続シュートで福岡大は9点差まで離れた。すぐさま九共大はタイムアウトを請求。タイムアウト後、流れを変えたい九共大だが、ゴールに嫌われなかなかシュートが入らず流れは福岡大のままが続く。中盤、九共大#11久保田が3Pシュートを決め、流れを掴むところだったが、福岡大の冷静な判断でタイムアウトを請求。タイムアウト後、九共大はオールコートプレスをしかけミス誘い得点を重ねるが、福岡大は#6松尾の得点で福岡大のリードが続く。終盤、九共大はファウルゲームに持ち込むが福岡大は着々とフリースローを決め、九共大は追いつくことが出来ず87-75で福岡大が勝利を収めた。